



江刺保育園  
聖誕劇

*Christmas pageant*

2024 年



# 江刺保育園クリスマスページェント

## 登場人物

|       |            |         |          |
|-------|------------|---------|----------|
| マリア   | たかはし つばさ   | ひつじかい 1 | ねもと あお   |
| ヨセフ   | さとう あおば    | ひつじかい 2 | みうら あこ   |
|       |            | ひつじかい 3 | さとう そうま  |
| てんし 1 | きくち めい     | ひつじかい 4 | ちば こはる   |
| てんし 2 | きくち りる     | ひつじかい 5 | ちだ りお    |
| てんし 3 | さとう かおん    | ひつじかい 6 | おいかわ はると |
| てんし 4 | やまだ もあ     |         |          |
| てんし 5 | かんの ひなみ    | やどや 1   | ねもと あお   |
| てんし 6 | すがわら にいな   | やどや 2   | みうら あこ   |
|       |            |         |          |
| かたりて  | あおき らんな先生  | はかせ 1   | おおしま よつは |
| サポート  | おいかわ ちあき先生 | はかせ 2   | さとう いろ   |
|       |            | はかせ 3   | さいとう そうし |
|       |            |         |          |



第1場面 BGM

|   |  |             |
|---|--|-------------|
| かたりて<br>(らんな先生)                           | かみ ひとりご あた<br>神は、その独り子をお与えになったほどに、よ あい ひとりご しん<br>じる者が一人も滅びないで、えいえん いのち え<br>これから「すみれ組」が演じるこの物語は、せいしょ か<br>ス様のお誕生の出来事を劇にしたものです。いま ねんいじょうまえ<br>ラエルのナザレという村に、マリアさんというおんな ひと<br>マリアさんは、ヨセフさんとけっこん やくそく<br>とつぜん、マリアさんのまえ てんし あらわ<br>結婚の約束をしていました。しかしある時<br>とつぜん、マリアさんのまえ てんし あらわ<br>天使が現れたのです。 |             |
| てんし1(めい)                                  | マリアよ、おめでとう。  | 星を掲げ1歩前に出る。 |
| てんし2(りる)                                  | あなたに、かみさまの、おことばをつたえます。   | 星を掲げ1歩前に出る。 |
| てんし3(かおん)                                 | あなたは、もうすぐおとこのこをうむでしょう。   | 星を掲げ1歩前に出る。 |
| くびを横に振り、戸惑いながら                            |  |             |
| マリア(つばさ)                                  | そのようなことはゆるされないことです。わたしにはけっこんをやくそくした、たいせつなひとがいるのです。   |             |
| てんし4(もあ)                                  | うまれてくるあかちゃんは、かみさまのこどもです。   | 星を掲げ1歩前に出る。 |
| てんし5(ひなみ)                                 | ヨセフはすべてをうけいれています。  | 星を掲げ1歩前に出る。 |
| てんし6(にいな)                                 | なにもしんぱいすることはありません。   | 星を掲げ1歩前に出る。 |
| マリア(つばさ)                                  | いったい、わたしはなにをすればいいのでしょうか。ヨセフはわたしをゆるしてくれるのでしょうか。   |             |
| てんし1(めい)                                  | すべてをかみさまにまかせなさい。   | 星を掲げ1歩前に出る。 |
| てんし2(りる)                                  | うまれるこどものなまえをイエスとなづけなさい。  | 星を掲げ1歩前に出る。 |
| すこし、考えて(間を置く)<br>立ち上がり、会衆に向かってゆっくり礼をして話す。 |  |             |
| マリア(つばさ)                                  | はい、わかりました。<br>かみさまにすべてをおまかせします。<br>かみさまの、おかんがえのとおりにしてください。   | ゆっくりと話す。    |

BGM



天使・・・一回りして退場

幕



第2場面

|                 |   |
|-----------------|---|
| かたりて<br>(らんな先生) | あるとき、王様の命令により全ての人が故郷に帰るようになりました。<br>マリアさんとヨセフさんも、ヨセフさんの故郷まで旅をしていました。  |
|                 | 二人はユダヤのベツレヘムという町に着きました。あたりはすっかりく<br>くなり、宿屋はどこも故郷に帰る旅人でいっぱいでした。しかし、マリア<br>さんは天使のお告げのとおり、もうすぐ赤ちゃんが生まれそうになってい<br>たのです。 |
| マリア(つばさ)        | まあ、たくさんのおひとたちですね。   |
| ヨセフ(あおば)        | とおくの、まちやむらからきたんだね。  |
| マリア(つばさ)        | こんや、とまるどころがあるでしょうか。   |
| ヨセフ(あおば)        | だいじょうぶ、しんぱいしないで。  |

手をつなぎ、幕の外にでる。宿を探す。

|          |  |
|----------|--|
| ヨセフ(あおば) | こんばんは、こんばんは。                           |
| やどや1(あお) | はい、どなたですか。                             |
| ヨセフ(あおば) | こんやひとばん、とめてください。                       |
| やどや1(あお) | たびびとでいっぱいです。べつのやどやにきいてください。            |
|          | つぎの宿を探す                                |
| ヨセフ(あおば) | こんばんは、こんばんは。                           |
| やどや2(あこ) | はい、どなたですか。                             |
| ヨセフ(あおば) | もうすぐこどもがうまれそうなのです。こんやひとばん、<br>とめてください。 |
| やどや2(あこ) | それはたいへんそうですね。うまごやでもいいですか。              |
| ヨセフ(あおば) | たすかります。ありがとうございます。                     |
| やどや2(あこ) | どうぞおあがりください。                           |

幕

全員で歌う

賛美歌 「おとまりください」

- おとまりください ヨセフさん  
おやすみください マリアさん  
きれいなおへやじゃないけれど  
かみさまがまもっておられます
- せかいのみんなが まっていた  
おさなごイエスさま うまれます  
ほしのひかったふゆのよる  
ユダヤのちいさなうまごやで

第3場面

|  |  |            |
|--|--|------------|
| かたりて<br>(らんな先生)  | そのころ、ベツレヘムの町外れにある山の草原では、羊飼いたちが、<br>夜も寝ないで羊の番をしていました。 |            |
| 羊飼い全員たき火をかこみ座っている。   |  |            |
| ひつじかい1(あお)   | しずかな、よるだなあ。くらい、さむい、よるだなあ。                            |            |
| ひつじかい2(あこ)   | こんなよるに、はたらいているのはわたしたちだけだ。                            |            |
| ひつじかい3(そうま)  | こんやは、なにかがおこりそうだなあ。                                   |            |
| ひつじかい4(こはる)  | あれ、なにかひかっているぞ。                                       | 星を指さす      |
| 羊飼い5が立ち上がり、指差して言う  |  |            |
| ひつじかい5(りお)   | こっちにきてる。みんな、にげよう。                                    |            |
| 羊飼い全員立ち上がる。横1列に並ぶ<br>天使登場 セリフを言う天使は星を掲げ1歩前に入る。セリフを言ったら元の位置に戻る。 |  |            |
| てんし1(めい)   | ひつじかいたち、こわがることはありません。                                | 1歩前に入る     |
| てんし2(りる)   | ダビデのまちベツレヘムに、ひとりのおとこのこがおうまれになりました。                   | 1歩前に入る     |
| ひつじかい6(はると)  | ダビデのまち、ベツレヘムに？                                       | 1歩前に入る     |
| 天使全員、羊飼いを指さして  |  |            |
| てんし(みんな)   | あなたがたのために  | 揃えて        |
| ひつじかい1(あお)   | だれがうまれたのですか。   | 1歩前に入る     |
| てんし3(かおん)  | すくいぬしイエスさまがうまれたのです。                                  | 星を掲げ1歩前に入る |
| ひつじかい2(あこ)   | すくいぬしがうまれたのですね。                                      | 1歩前に入る     |
| てんし4(もあ)   | あのおおきくかがやくほしをめざしなさい。                                 | 星を掲げ1歩前に入る |
| ひつじかい3(そうま)  | そこに、イエスさまがいるのですね。                                    | 1歩前に入る     |
| てんし5(ひなみ)  | そのこは、うまごやのなかでねおっています。                                | 星を掲げ1歩前に入る |
| ひつじかい4(こはる)  | どうして、そんなところでうまれたのですか。                                | 1歩前に入る     |
| てんし6(にいな)  | ひとびとが、かみさまのころをしるために。                                 | 星を掲げ1歩前に入る |
| てんし1(めい)   | ひとびとが、あいしあっていきるために                                   | 星を掲げ1歩前に入る |
| てんし2(りる)   | ひとびとの、きぼうになるために                                      | 星を掲げ1歩前に入る |
| てんし3(かおん)  | せかいがへいわになるために  | 星を掲げ1歩前に入る |
| てんし4(もあ)   | せかいじゅうのひとがしあわせになるために。                                | 星を掲げ1歩前に入る |
| てんし5(ひなみ)  | そして、あなたがたとともにいきるために                                  | 星を掲げ1歩前に入る |
| てんし6(にいな)  | すくいぬしが、このよにうまれたのです。                                  | 星を掲げ1歩前に入る |
| てんし(みんな)   | さあ、みんなでおいわいにいきましょう。                                  | 揃えて        |
| ひつじかい5(りお)   | おれたちも、みんなで、おいわいにいこう。                                 | 1歩前に入る     |
| ひつじかい(みんな)   | さあ、いこう。  | その場で       |



全員で歌う。天使、羊飼いはステージ上で歌う。

賛美歌 「そらには、てんしの…」



1. そらにはてんしの うたごえひびく  
すくいのみかみは ダビデのむらに

2. てんしのさんびは きよらにひびく  
みかみにみさかえ ひとにはへいわ

歌い終わったら天使は一回りして退場。その後、羊飼いは一回りせず退場

幕

あこ ピアノにスタンバイ

第4場面

|                 |   |       |
|-----------------|---|-------|
| かたりて<br>(らんな先生) | そのころ、 <sup>ひがし</sup> 東の <sup>くに</sup> 国の <sup>はかせ</sup> 博士たち <sup>さんにん</sup> 三人が <sup>あつ</sup> 集まり <sup>はな</sup> 話し合 <sup>あ</sup> っていました。 |       |
|                 | 博士1は机の前に立って空を見ている。<br>博士2、博士3は奥にある椅子に座っている。   |       |
| はかせ1(よつは)       | せんせいがた、ちょっとここへきてごらんなさい。<br>ふしぎなものがみえますよ。  | 手招きする |
|                 | 博士たちが集まる。   |       |
| はかせ2(いろ)        | なんですか、いったい。   |       |
| はかせ3(そうし)       | どうしたのですか。   |       |
| はかせ1(よつは)       | ええ、ほら、あそこをごらんなさい。   | 星を指さす |
| はかせ2(いろ)        | かがやいているおおきなほしがみえます。   |       |
| はかせ3(そうし)       | なにかのしらせでしょうか。   |       |
| はかせ1(よつは)       | わたしは、あんなにひかっているおおきなほしをみたことがありません。   |       |
| はかせ2(いろ)        | とつぜん、あらわれたのですね。<br>せいしよをしらべてみましょう。  |       |
|                 | 博士全員、聖書をめくって調べる。  |       |
| はかせ3(そうし)       | ここに、きになることがかいてあります。   |       |
| はかせ1(よつは)       | よんでみましょう。「すくいぬしが、おおきなひかりのもとにうまれる」とかいてあります。  |       |
| はかせ2(いろ)        | あのほしが、わたしたちをすくいぬしのところへみちびいているのです。   |       |
| はかせ3(そうし)       | あのほしをめざして、あいにいきましょう   |       |
| はかせ1(よつは)       | わたしはおくりものに「にゆうこう」をもちます。   |       |
| はかせ2(いろ)        | わたしは「おうごん」をもちます   |       |
| はかせ3(そうし)       | わたしは「もつやく」をもってゆきます。   |       |
| (みんな)           | さあ、すくいぬしにあいにいきましょう。   | 全員指さす |

全員で歌う。3人の博士はステージ上でうたう。

1番を歌い、2番に入ったら、うたいながらテーブルのまわりをひとまわりして、退場。

賛美歌 「おほしがひかる」

1. おほしがひかる ぴかぴか ふしぎにあかく ぴかぴか  
なになになにあるのか おほしがひかる ぴかぴか
2. らくだがとおる かぼかぼ さばくのはらを かぼかぼ  
どこへどこへいくのか らくだがとおる かぼかぼ
3. おほしがひかる ぴかぴか らくだがとおる かぼかぼ  
そうだそうだこよいは めでたいきよい よるだよ



幕

バックの絵を替える。

第5場面

|          |  |                                   |
|----------|--|-----------------------------------|
| かたりて     | ここは、ベツレヘムの <sup>うまごや</sup> 馬小屋です。<br>うまれたばかりのイエス様が <sup>かいばおけ</sup> 飼葉桶のなかで <sup>ねむ</sup> 眠っています。        |                                   |
| ヨセフ(あおば) | マリア、なんてかわいいあかちゃんだろう。   |                                   |
| マリア(つばさ) | ええ、ほんとうにかわいいですね。   |                                   |
| ヨセフ(あおば) | でも、どうしてこんなところで、うまれたんだろう。<br>なんとさみしいゆりかごだろう。  |                                   |
| マリア(つばさ) | ほんとうに。でも、ごらんさい。このこは、とてもやさしい、おだやかなかおをしていますよ。  | 抱き上げゆっくりとおおきな声で                   |
| ヨセフ(あおば) | なまえはてんしがいったように、イエスとなづけよう。  |                                   |
| マリア(つばさ) | イエス、あなたはこれからどんなにけわしいみちをすすむのでしょうか。<br>かみさま、このこが、ひとびとのところに、しんこうと、きぼうと、あいをあたえるひとになることができますように。こころからおいのりします。 | マリアがせりふを言い終わったら、かいばおけからペンライトを取り出す |

「もろびとこぞりて」のオーケストラの音楽が始まる。

天使、羊飼、三人の博士の順番にペンライトを持ってステージへ

天使はとんでいるように、羊飼・三人のはかせはゆっくり歩いて登場。羊飼、三人のはかせはイエス様の前でお祈りしてから並ぶ(いそがない。片ひざをついて頭を下げる。)

|                 |  |
|-----------------|--|
| かたりて<br>(らんな先生) | <p>こうして<sup>おお</sup>大きな<sup>ほし</sup>星に<sup>みちび</sup>導かれて、<sup>ひつじか</sup>羊飼いたちと、<sup>さんにん</sup>三人の<sup>はかせ</sup>博士たちは、ベツ<br/>レヘムの<sup>うまご</sup>馬小屋でおさないイエスさまにあうことができました。</p> <p>三人の<sup>はかせ</sup>博士たちがそれぞれ<sup>も</sup>持ってきたものは、<sup>おうごん</sup>黄金、<sup>にゅうこう</sup>乳香、そして死<br/>んだ人の体につける<sup>もつやく</sup>薬、<sup>もつやく</sup>没薬でした。どれも王様に捧げる素晴らしい贈り<br/>物でした。</p> <p>このイエス<sup>さま</sup>様が、<sup>わたし</sup>私たちに<sup>かみさま</sup>神様を<sup>しん</sup>信じ、そして<sup>あい</sup>愛し<sup>あ</sup>合<sup>い</sup>って<sup>い</sup>生きることを、<br/>おしえてくださったのです。イエス<sup>さま</sup>様は、いつでも<sup>わたし</sup>私たちと<sup>いっしょ</sup>一緒にいる<br/>のです。</p> |
| てんし(みんな)        | かみさまのしゆくふくで、せかいじゅうがみたされるように。   |
| はかせ(みんな)        | せかいじゅうのひとびとが、しあわせになるように。   |
| ひつじかい<br>(みんな)  | せんそうのない、へいわなせかいになりますように。   |
| マリアとヨセフ         | せかいじゅうのひとびとが、<br>「ひとにあいされ、ひとをあいする」ことができますように。  |
| かたりて<br>(らんな先生) | さあ、みなさん、 <b>こころをこめてクリスマスのさんびか</b><br><b>「きよしこのよる」</b> をうたいましょう。  |

賛美歌 「きよしこのよる」

1. きよしこのよる ほしはひかり  
すくいのみこは まぶねのなかに  
ねむりたもう いとやすく
2. きよしこのよる みこのえみに  
めぐみのみよの あしたのひかり  
かがやけり ほがらかに

2番はハミング

退場

(天使→博士→羊飼い→マリアとヨセフ)  
間隔をあけて、ゆっくり退場する。